

経済的支援体制（北海道科学大学）

本学独自の経済的支援制度として、入学選抜試験において優秀な成績で入学した学生の授業料を減免するスカラーシップ制度、学業・人物ともに優秀な学生や前年度の活動実績が特に優秀な学生等を対象とした給付奨学金制度があり、その他に日本学生支援機構、地方自治体、その他民間団体等の奨学金制度を学生課が取りまとめ紹介しています。

また、本学同窓会（北薬会）では将来有為な人材を育成することを目的に、薬学部並びに薬学研究科に在籍する学生で人物及び学業ともに優秀であり、経済的事情から就学困難な学生を救済する制度として、北薬会奨学金制度を設けています。

学内のアルバイトについては、スチューデントジョブセンター等が募集しています。

また、大学院生については、ほとんどの学生がティーチング・アシスタント(TA)として、学部の複数の授業において学習支援に従事しています。ただし学業の妨げにならないよう、博士課程は週6コマ、修士課程2年は週4コマ、修士課程1年は後期のみ週2コマと、制限コマ数を定めています。

「高大連携教育」においても、大学院生及び学部学生をTAとして採用しています。

在学期間が修業年限を超えた者で、卒業要件の未修得単位数が6単位以下の場合、授業料の半額を免除しています。